

■吉田口・河口湖口 標高3,400M

Let's climb Japan's highest mountain, Mt. Fuji.
There is filled with impressions.
The magnificent scenery which opens. Empty blue is splendid.
It will be that this trip becomes the lifetime memory.

富士山登山最適の宿泊地・本八合目

富士山ホテル



特別な朝がここにあります。

いつもと違う太陽、
いつもと違う空気が
ここにあります。
何が違うか
確かめるために登るのです。
それは一生の思い出となることでしょう。

■ご来光の時刻

7月上旬…4時30分頃 7月下旬…4時45分頃
8月上旬…5時頃 8月下旬…5時15分頃

特別な夜がここにあります。

どこまでも広がる夜景は
ここまで来た人へのプレゼント。
今夜は富士を枕に眠る。
標高3,400mで見る夢は
きっとパラダイス。

横浜

房総半島

江ノ島



■お食事処



■全景

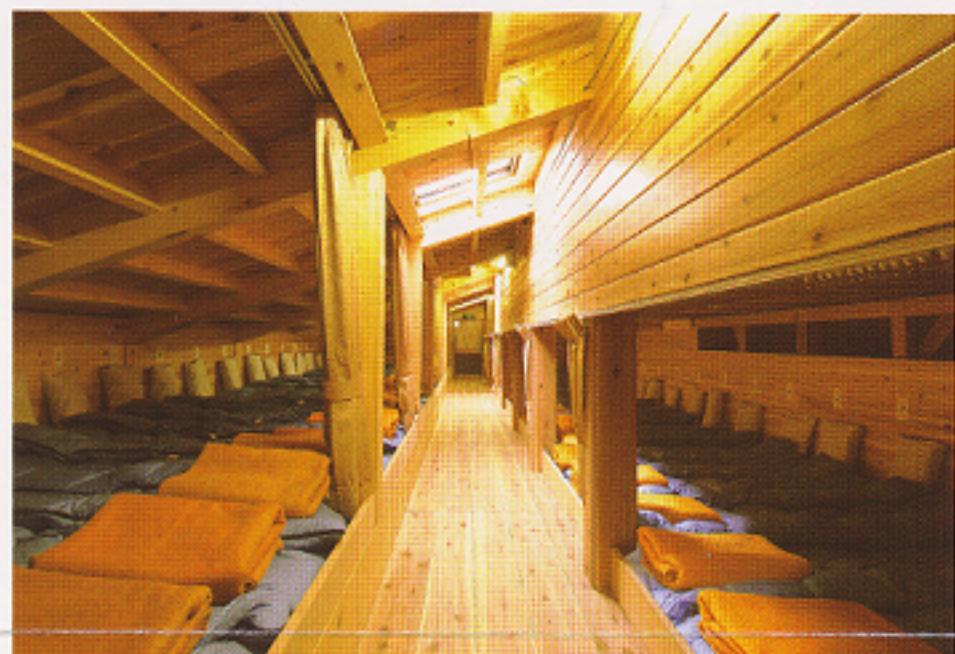
収容人
員 400名様

[施設のご案内]

- ・収容人員 400名様
- ・お食事処 2ヶ所
- ・洋式水洗トイレ
- ・軽食、喫茶室
- ・売店



■客室



■客室



■水洗トイレ



■水洗トイレ

[富士山頂の見どころ]



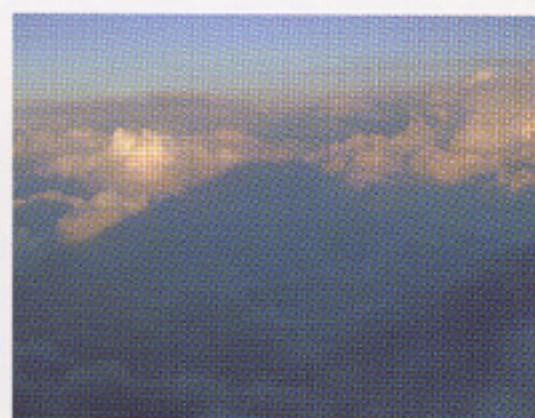
■剣ヶ峰



■浅間大社と富士山頂郵便局



■噴火口



■影富士

[富士山登山へのお誘い]

一生に一度は富士山に登り、ご来光を拝みたいものですね。本八合目に位置する富士山ホテルは頂上までわずか60分です。日の出の時刻に合わせ楽に登山が出来ます。また、最高地のホテルのため首都圏から湘南地方の目を奪う夜景の美しさも格別です。更に、登山道と下山道の分かれ道に位置しておりますので、お荷物をお預け下されば軽装にて頂上まで往復出来ます。富士山登山の際には是非富士山ホテルをご利用いただき、一生の良き思い出になさって下さい。

河口湖登山道のご案内



登山時の注意

- 登山道以外には絶対に入らないで下さい。(落石の恐れがあります。)
石を投げたり転がしたりしては大事故につながります。
- 登山は決して急がず体力の配分を考慮してゆっくり登ること。長時間休むより、短時間たびたび休みながら高度順応を計ると良いでしょう。
- 団体で登る場合は自由行動は禁物。常にリーダーの指導に従って行動して下さい。全員に指示が徹底するようグループ制等を考え、団体全員によく見えるような標識・記号・シンボルマークで統一を計ると良いでしょう。

- 下山道以外のルートを降りないで下さい。(落石の恐れがあります。)
- 登頂の開放感からスピードの出し過ぎによる転倒は思わぬ怪我のもとです。また、前のめりでの転倒は危険ですので尻もちをついた方が安全です。
- 富士山ホテルが建っているところが本八合目ですが、ここから下山道は須走方面(静岡県)右と河口湖方面(スバルライン)左に別れます。(自分の目的地を間違いない。)
- 富士山ホテルに荷物をお預けされた方は、お忘れなくお引き取り下さい。
- 霧の深いときは慎重にまとまって行動すると良いでしょう。

登山の装備の注意

- 登山シーズンの山頂の平均気温は5~6°Cです。セーター・ズボン下・ヤッケ・手袋等、防寒用具をお忘れなく。
- 変化しやすい山の天候を考え、雨具は必ず携帯しましょう。雨が下から降る現象が起きますので、レインズポンの用意をして下さい。
- 替え下着はビニール袋に入れてからリュックサックに入れて下さい。雨から保護されます。
- 靴は下山で砂走りをするとき、足首から砂の入らないもの。(キャラバンシューズ、編上靴、地下たび等)
短靴は不向きです。靴ずれをしない様、履き慣れたものが良いでしょう。
- 懐中電灯の電池を新しいものに入れ替え、必ず持参して下さい。

至 河口湖I.C.

証明書

下記の者は日本一高い山、富士山の頂を目指し
見事登頂されました。

それは日本国土において最高地点であり
唯一無二の場所に到達されたことを
ここに証明します。



年 月 日

氏名

本八合目

富士山ホテル オサカベ 刑部 政衛

〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田3815

予約センター TEL (0555) 22-0237 FAX (0555) 22-7237

富士山 TEL・FAX (0555) 24-6512 (6月25日～9月15日頃)

記念証明スタンプ

※登山の際は本パンフレットをぜひ
お持ちいただき記念として下さい。